

日本視覚学会 2005 年冬季大会プログラム

期 日：2005 年 1 月 26 日（水）～1 月 28 日（金）

場 所：早稲田大学理工学部 大久保キャンパス 57 号館 201 教室 東京都新宿区大久保 3-4-1

(JR 高田馬場駅戸山口より徒歩 10 分：<http://www.sci.waseda.ac.jp/campus-map/>)

- 一般講演の発表は、発表時間 10 分、質疑 5 分の計 15 分です。
- 口頭発表ではビデオ／データプロジェクター、VTR（VHS）各 1 台を使用できます。それ以外の機器を使用される場合は、早めに事務局へ連絡して下さい。講演者は、発表セッションの前に、使用機器の確認をお願いいたします。
- ポスター用パネルは 1 件につき横 120 cm、縦 180 cm のものを使用していただきます。発表番号（以下の表題左側に記載のもの）と表題を記載した用紙をご用意下さい。取り付け用のテープ、ピンなどは会場で用意します。ポスターセッションは午後ですが、当日午前中より掲示しておくことができます。

1 月 26 日（水）

10:00-10:10	開会	実行委員長 氏家弘裕（産業技術総合研究所）
10:10-11:10	セッション 1 一般講演 1	座長：宇和伸明（ATR 人間情報科学研究所）
6o1	逆転バクシオンに及ぼす前面刺激の運動パターンの効果	中村信次（日本福祉大）
6o2	動的視環境が 3 次元運動物体の位置予測に与える効果	松宮一道・安藤広志（ATR 人間情報科学研究所）
6o3	知覚と行動による接近対象の到達予測における刺激速度と手掛かりの効果	加藤憲史郎・金子寛彦・鈴木雅洋（東京工業大）
6o4	衝突物体の視覚情報が触圧覚に及ぼす影響	荒井 観・岡嶋克典（横浜国立大）
11:25-12:25	セッション 2 一般講演 2	座長：北島律之（長崎総合科学大）
6o5	ヒトの視覚野における聴覚処理	Zhi Xilong（足利工業大）
6o6	中心視野と周辺視野における映像と音の等価知覚	小野雅博・中根 哉・長谷川光司・春日正男・阿山みよし（宇都宮大）
6o7	視覚情報の短時間提示による複数音聴取への効果	政倉祐子・一川 誠（山口大）、下野孝一（東京海洋大）
6o8	聴覚刺激提示は奥行方向の仮現運動に影響を及ぼす	一川 誠・政倉祐子（山口大）
13:40-14:40	セッション 3 特別講演 1	座長：塩入 諭（千葉大）
	The architecture of attention	Patrick Cavanagh (Harvard University)
15:00-16:00	セッション 4 特別講演 2	座長：鶴飼一彦（早稲田大）
	光感受性発作の脳波診断と防止策	高橋剛夫（八乙女クリニック）

16:10-18:10 セッション5 ポスターセッション1

16:10-17:10 奇数番号ポスター責任時間

17:10-18:10 偶数番号ポスター責任時間

- 6p1 DFD (Depth-fused 3D) におけるエッジ変化が与える奥行き再現への影響
栗林英範 (東京工芸大), 石樽康雄・陶山史朗・高田英明 (日本電信電話),
石川和夫・畑田豊彦 (東京工芸大)
- 6p2 ステレオ奥行き残効におけるパースペクティブ情報の影響
田谷修一郎 (九州大), 佐藤雅之 (北九州市立大)
- 6p3 両眼対応問題への色彩の寄与の検討
古木和彦・山下由己男・須長正治 (九州大)
- 6p4 視覚的注意の低下による視野周辺部における奥行き弁別感度の減少特性
小林大輔・金子寛彦・内川恵二 (東京工業大)
- 6p5 眼間時差から生じる知覚における奥行き優先仮説
荻谷光晴・酒井 宏 (筑波大)
- 6p6 ぼけパターンの呈示条件が単眼奥行き知覚に与える影響
米澤祥吾・篠森敬三 (高知工科大)
- 6p7 両眼視差による奥行きと相対距離知覚手がかり
大塚聡子 (埼玉工業大)
- 6p8 両眼視差と運動視差の統合に関わる脳活動の MEG 計測による検討
大脇崇史・武田常広 (東京大)
- 6p9 奥行き運動残効の周波数特性
田代朋義・塩入 諭・矢口博久 (千葉大)
- 6p10 新しい知覚空間モデルによる経験的ホロプターの検証
赤星和哉・堀井 健・小谷賢太郎・臼井 崇 (関西大)
- 6p11 新しい知覚空間モデルによる Panum 領域の検証
臼井 崇・堀井 健・小谷賢太郎 (関西大)
- 6p12 融像時間ホロプター
井口敏史・石井雅博・田村宏樹・唐 政 (富山大)
- 6p13 立体画像を用いた人の検出
刀根圭太・実吉敬二 (東京工業大)
- 6p14 ステレオ画像の撮影条件が対象の 3 次元形態知覚に及ぼす効果
須佐見憲史・大松友貴・柳田康幸・保坂憲一 (ATR メディア情報科学研究所)
- 6p15 Differential perspective に関する研究
才村一矢・石井雅博・田村宏樹・唐 政 (富山大)
- 6p16 動画を用いた半側視空間無視の評価
千葉 有 (東京大)・西原 賢 (北里大)
- 6p17 Leaky integrator モデルを用いた MEG と RT の解析
天野 薫 (東京大), 大谷芳夫 (京都工芸繊維大), 郷田直一 (生理学研究所),
西田眞也 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所),
江島義道 (京都工芸繊維大), 武田常広 (東京大)
- 6p18 図方向決定のための計算論的モデル
西村 悠・酒井 宏 (筑波大)
- 6p19 視空間照度分布の推定と光源物理モデルによる解析
杉江和彦 (東京工業大), 山内泰樹 (富士ゼロックス), 内川恵二 (東京工業大)
- 6p20 錯覚的運動によるオブジェクトの拡大
山田祐樹・三浦佳世 (九州大)
- 6p21 発達障害児の視覚機能とその訓練
加藤元嗣 (キクチ眼鏡専門学校)
- 6p22 運転疲労と有効視野の関係
那倉達哉・入倉 隆 (芝浦工業大)

- 6p23 送電鉄塔の可視性
青木 悠・入倉 隆 (芝浦工業大), 青木義郎 (交通安全環境研究所)
- 6p24 視距離の異なるガラス映り込みノイズが物体の検出に及ぼす影響
野田和良 (旭硝子/東京工業大), 佐藤一仁・矢島辰雄 (旭硝子)
内川恵二 (東京工業大)

18:10-19:10 幹事会

1月27日(木)

- 09:30-10:15 セッション6 一般講演3 座長:河本健一郎(中京大)
- 7o1 照明光色の変化に適応するカテゴリカル色知覚モデル
矢田紀子・長尾智晴(横浜国立大), 内川恵二(東京工業大)
- 7o2 投影型ディスプレイ上の画像に及ぼす照明光の影響
虎岩雅明・東 明日香・矢口博久・塩入 諭(千葉大)
- 7o3 多色不均一背景からの色による形状抽出に及ぼす刺激呈示時間の影響
永井岳大・内川恵二(東京工業大)
- 10:25-11:25 セッション7 一般講演4 座長:岡嶋克典(横浜国立大)
- 7o4 サッカー直前に提示された三角形の形の知覚 十河宏行・苧阪直行(京都大)
- 7o5 不完全な図における傾斜順応効果の境界帰属依存性
辻 義尚・酒井 宏(筑波大)
- 7o6 上下周辺視野で非対称な長距離相互作用
田中靖人・宮内 哲・三崎将也(情報通信研究機構)
- 7o7 刺激の提示視野と手による応答条件がサイモン効果に与える影響
大久保龍馬・篠森敬三(高知工科大)
- 12:35-13:35 セッション8 特別講演3 座長:氏家弘裕(産業技術総合研究所)
- Predicting levels of cybersickness
Richard H. Y. So (Hong Kong University of Science and Technology)
- 13:45-15:45 セッション9 シンポジウム1「両眼立体映像による健康と安全」
座長:須佐見憲史(ATRメディア情報科学研究所)
- 光学補正を用いた立体ディスプレイの開発と評価 河合隆史(早稲田大)
- 調節・輻輳の刺激が矛盾すると何が起きるか 鶴飼一彦(早稲田大)
- ステレオディスプレイ観視時の水平両眼視差と視覚疲労
江本正喜(NHK放送技術研究所)
- 16:00-18:00 セッション10 ポスターセッション2
- 16:00-17:00 奇数番号ポスター責任時間
- 17:00-18:00 偶数番号ポスター責任時間
- 7p1 形態特徴・空間特徴を統合した視覚ワーキングメモリの保持容量
川崎真弘・渡辺正峰(東京大)
- 7p2 統合失調症患者の時間的結合錯誤
渡邊 洋(産業技術総合研究所), 吉川 敦・絹谷昌之・大槻不二比古・

- 大原一幸・植野秀男・武田一寿・西岡 華 (有馬高原病院),
梅村浩之・松岡克典 (産業技術総合研究所), 山本博一 (有馬高原病院)
- 7p3 オブジェクト置き換えマスクングにおけるマスク-ターゲットの時空間距離の影響
葎田貴子 (日本学術振興会/千葉大), 塩入 諭 (千葉大)
- 7p4 カニツァ錯視における輝度チャンネルと色チャンネルの相対的貢献
高橋晋也・大屋和夫・荒川圭子・石坂裕子 (名古屋大)
- 7p5 視野闘争における時間的対応の特性 高瀬慎二・行松慎二・鬢櫛一夫 (中京大)
- 7p6 ぼけ順応が視覚の空間周波数伝達特性に与える影響
観音隆幸 (豊橋技術科学大), 堺 浩之 (理化学研究所),
中内茂樹 (豊橋技術科学大), 白井支朗 (理化学研究所)
- 7p7 バイオロジカルモーションからの感情の知覚—提示する点の数による知覚の効果
遠藤雅人・石井雅博・田村宏樹・唐 政 (富山大)
- 7p8 映像再生速度が視覚刺激の提示時間の知覚と印象に及ぼす影響
西村好古・一川 誠 (山口大)
- 7p9 顔画像における視線方向が印象におよぼす効果 只隈英俊・一川 誠 (山口大)
- 7p10 傾いた絵画における表情の知覚 花田光彦 (公立ほこだて未来大)
- 7p11 遮蔽帯を通過する運動物体の表象の維持—表面特徴との関連性の検討—
河地庸介・行場次朗 (東北大)
- 7p12 Cast shadow の動的な形状変化が物体の見かけの運動に与える影響
佐々木より子・中内茂樹 (豊橋技術科学大)
- 7p13 相対運動に非相対運動を加算した速度場からの奥行き知覚と運動知覚
細川研知・佐藤隆夫 (東京大)
- 7p14 ダイナミックランダムドットのコントラスト振幅変調運動知覚に関連する MEG
応答 小栗崇治・天野 薫・武田常広 (東京大)
- 7p15 ブラッドパターンの窓問題と奥行き知覚 中村隆志 (新潟大)
- 7p16 グローバル運動に対する 2 種類の運動残効 中嶋豊・佐藤隆夫 (東京大)
- 7p17 視覚的注意の視線弁別課題に及ぼす影響 椎橋哲夫・内川恵二 (東京工業大)
- 7p18 統合失調症患者における注意機能の検討: 高齢者との比較から
梅村浩之 (産業技術総合研究所), 吉川 淳・絹谷昌之・
大槻不二比古・大原一幸・上野秀男・武田一寿・西岡 華 (有馬高原病院),
渡邊 洋・松岡克典 (産業技術総合研究所), 山本博一 (有馬高原病院)
- 7p19 周辺視野で時間的に滑らかに出現するターゲットの検出に及ぼす視覚的注意の効果
瀬川かおり・内川恵二 (東京工業大)
- 7p20 フラッシュラグ効果を用いた視覚的注意の空間分布測定
押田裕樹・松原和也・塩入 諭・矢口博久 (千葉大)
- 7p21 眼球運動を用いた空間配置と形状による文脈手がかり効果の検討
寺尾将彦 (関西学院大), 小川洋和 (産業技術総合研究所),
八木昭宏 (関西学院大)
- 7p22 “Face in the crowd effect” に基づく怒り優位効果の一般性に関する実験的検討
長谷川 桐 (青山学院大)

- 7p23 RSVP 課題における報告属性が結合錯誤に与える影響
藤原 護・阪口 豊 (電気通信大)
- 7p24 二重課題における加齢の影響
河本健一郎 (中京大),
山口知佐子 (中京大/大阪医療福祉専門学校), 和氣典二 (中京大)
- 18:00-19:00 世話人会

1月28日 (金)

- 10:00-11:30 セッション 11 一般講演 5 座長: 大塚聡子 (埼玉工業大)
- 8o1 単眼遮蔽領域の奥行き知覚に及ぼす周辺の視差情報の影響
福田一帆・金子寛彦・鈴木雅洋 (東京工業大)
- 8o2 輝度変化の立体視への影響 大平めぐみ・塩入 諭・矢口博久 (千葉大)
- 8o3 フラッシュラグ効果に対する奥行きの影響
近 好紀・塩入 諭・矢口博久・松原和也 (千葉大)
- 8o4 3次元輪郭統合のメカニズム
菊池真之 (東京工科大), 酒井 宏・平井有三 (筑波大)
- 8o5 陰影から知覚される空間形状の特定に与える経験の影響
澤田忠正・金子寛彦 (東京工業大)
- 8o6 テクスチャによる傾き知覚における能動的動作による学習の影響
花野秀行・金子寛彦・鈴木雅洋 (東京工業大)
- 11:30-12:50 休憩
- 12:50-13:50 セッション 12 特別講演 4 座長: 古賀一男 (名古屋大)
身体平衡における視覚と前庭覚の統合 高橋正鉦 (東海大)
- 14:00-15:30 セッション 13 シンポジウム 2「視覚と行動のかかわり 視覚前庭相互作用」
座長: 古賀一男 (名古屋大)
3D 映像が誘起する自己運動感覚と視覚性動揺病 井須尚紀 (三重大)
前後方向の直線運動によって誘発される眼球運動における視覚前庭相互作用
和田佳郎 (奈良県立医科大)
- 15:40-17:40 セッション 14 ポスターセッション 3
- 15:40-16:40 奇数番号ポスター責任時間
- 16:40-17:40 偶数番号ポスター責任時間
- 8p1 皮質下の情報のヴェクシオンへの寄与—ガボア刺激を用いた検討—
妹尾武治・佐藤隆夫 (東京大)
- 8p2 回転ベクシオンと OKN 緩徐相速度の関係
山下 徹・高瀬正典・稲佐哲弥 (防衛大)
- 8p3 身体運動情報と視覚情報からの身体ポーズ認識
井上康之・北崎充晃 (豊橋技術科学大)
- 8p4 空間表象の更新における性差 小竹 徹・北崎充晃 (豊橋技術科学大)
- 8p5 視覚と自己受容感覚の位置対応の変化
中島博史・北島律之・竹田 仰 (長崎総合科学大)
- 8p6 リーチング動作時における空間位置精度の加齢変化
渡辺昌紀・鈴木敬明・岡嶋克典 (横浜国立大)

8p7	視対象の大きさ・テクスチャ変化がパーゼンスに及ぼす影響 小澤 良 (産業技術総合研究所/中京大), 氏家弘裕・斎田真也 (産業技術総合研究所)
8p8	Rectangle 刺激内の Kanizsa 刺激において, Saccadic Compression は生じるか 則武 厚 (日本学術振興会/関西学院大), 永井聖剛 (日本学術振興会/McMaster University), 寺尾将彦・八木昭宏 (関西学院大)
8p9	ライン CCD カメラを用いた眼球運動測定装置の開発 生駒 拓・石井雅博・田村宏樹・唐 政 (富山大)
8p10	追従性眼球運動中の反応時間—追従の正確性と網膜偏心度の効果の検討— 瀬谷安弘・森 周司 (東京都立大)
8p11	Remote distractor 効果: 注視点の offset と overlap の影響 本田仁視 (新潟大)
8p12	調節刺激可変なステレオディスプレイ視聴時の近見反応 鳥居正人・鶴飼一彦 (早稲田大), 渡辺光由・山田祥治 (ブラザー工業)
8p13	眼球運動の網膜外情報と視覚情報のコンフリクトによる三次元映像酔い 中野智亮・北崎充晃 (豊橋技術科学大)
8p14	異なる色票の色の見えにおける有彩色成分の量的大きさの比較 森 大輔・高瀬正典・田中亮平 (防衛大)
8p15	運動知覚によって引き起こされる色分離に関する研究 渡邊淳司 (東京大/NTT コミュニケーション科学基礎研究所), 栗木一郎 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所), 舘 暲 (東京大), 西田真也 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
8p16	盲点における線分補完に及ぼす線分と背景の輝度コントラストの効果 蘭 悠久・中溝幸夫 (九州大)
8p17	クロスモーダルにおける刺激間色差の効果 松岡友一・篠森敬三 (高知工科大)
8p18	シーン統計量に対するベイズ推定としての色恒常性 豊田敏裕・本庄秀至・中内茂樹 (豊橋技術科学大)
8p19	日本語・中国語・韓国語におけるカテゴリカル色名 党 兵・内川恵二・張 英夏 (東京工業大)
8p20	表面色・発光色モード知覚とオブティマルカラーの関係 福屋貴之 (東京工業大), 山内泰樹 (富士ゼロックス), 内川恵二 (東京工業大)
8p21	運動知覚により切り出される平面内における色誘導 河原勇美 (東京工業大), 山内泰樹 (富士ゼロックス), 内川恵二 (東京工業大)
8p22	異なった照明光下における二色型色覚異常者のカテゴリカル色知覚 中島千寿留・内川恵二 (東京工業大)
8p23	輝度差や色度差の検出における有効視野と加齢 福永克己 (製品評価技術基盤機構), 伊藤納奈・佐川 賢 (産業技術総合研究所)
8p24	映像による身体回転運動の振幅と周波数のベクシオンと映像酔いへの影響 氏家弘裕・横井孝志・斎田真也 (産業技術総合研究所)
17:40-17:50	総会
17:50-18:00	閉会 次期大会 (2005 年夏季) 実行委員長 櫻井研三 (東北学院大)